

「進んで考え 判断し  
思いやりと勇気をもって挑戦する」

# 自他共栄

住所：行方市南327の3

電話：0299-80-8070 / FAX：0299-77-0840

## ◆ 「利他」と「利己」 ◆

卒業式の中でお話をする内容になります。仕事をしたり、生きていく上で大切にしていきたいと思っていることです。皆さんも考えてみてください。

自分のことだけでなく、他の人のことも考えられるのは、大切なことです。どんなに世の中が変わっても、変わらないものがあります。それは、相手のことを思いやる気持ち、利他の心です。

私たちの心には「自分だけがよければよい」と考える利己の心と、「自分を犠牲にしても他の人を助けよう」とする利他の心があります。利己の心で判断すると、自分のことしか考えていないので、誰の協力も得られません。自分中心ですから視野も狭くなり、間違った判断をしてしまいます。

一方、利他の心で判断すると「人によかれ」という心ですから、まわりの人みんなが協力してくれます。また視野も広くなるので、正しい判断ができるのです。

よい仕事をしていく、よりよく生きていくためには、自分だけのことを考えて判断するのではなく、難しいことですが、まわりの人のことを考え、思いやりで満ちた「利他の心」に立って判断することが大事なのです。

麻生中学校では、今週の火曜日に1・2年生による「3年生送る会」、水曜日に吹奏楽部による「ミニ・コンサート」、木曜日には体育委員会による「大縄とび」が行われました。これらも、利他の心につながっています。

「相手が喜んでくれた」「相手の役に立つことができた」「困っている人を助けた」ということを自分の一番の喜びとしたいものです。

## ◆ 麻生高校の卒業式から ◆

3月6日（水）に麻生高校の卒業式に招待されました。広い体育館は、暖房が効かず10℃位だったでしょうか。来賓の方々のお祝いの言葉もたくさんあり、話を聞くだけの場面が1時間近くありました。集中が切れてしまいそうな状況でした。

しかしながら、さすが高校生です。よく話を聞きことができてました。単に行儀よく話を聞くだけでなく、お祝いの言葉から、何かを得ようとしている様子が見えてきました。高校生の姿をとおして、改めて話の聞き方について考える機会となりました。